

## 第5回 島田市水道料金等審議会 議事録

日 時 令和3年10月26日(火) 午後1時30分～3時00分

場 所 Zoomによるオンライン会議

出席者 審議委員11名、都市基盤部長、水道課(3名)、大場上下水道設計(1名)

### □ 部長挨拶

本日はお忙しい中ご出席頂きありがとうございます。今年度の1回目と2回目は都合が合わなく出席できず、挨拶が遅くなり大変申し訳ありません。どうぞよろしくお願い致します。

コロナによる審議の中断やオンライン審議等、皆さんには足掛け3年にも及ぶお付き合いを頂くことになり大変申し訳なく思っています。お詫び申し上げますとともに、多くの貴重なご意見を頂いたことに感謝申し上げます。そのような中、最後まで審議ができたことは本当にうれしく思っており、重ね重ね感謝申し上げます。

今回は答申書の内容について審議頂きますが、最後までご協力の程よろしくお願い致します。

### □ 会長挨拶

この審議会は、島田市の水道事業が持続可能で健全な水道事業であるために、水道料金改定について一昨年令和元年から審議してまいりました。本日が最終回となりました。この間、新型コロナウイルス感染症の影響で社会情勢は一変しました。大変な時期ではありましたが、委員の皆様にはご協力頂き感謝しております。

本日はこれまでの審議内容を答申書にまとめる作業となります。将来へつなぐ安全で信頼できる水道とするために活発な審議の程よろしくお願い致します。

### □ 審議

1. 浴場営業用の従量料金について
2. 答申書(案)について
3. 答申書の提出・今後について

### □ 質疑

1. 浴場営業用の従量料金について

#### 会長

島田市としてはこれまでと考え方を変わらずに今回も設定するという説明であったが、意見はあるか？

意見が無いようなので、浴場営業用の従量料金については、事務局案を了承頂いたものとする。

2. 答申書(案)について

- 2.1 構成とキーワードについて

#### 意見：会長

答申書の構成とキーワードについて意見はあるか？

私から意見であるが、水道料金を上げることに對して、水道事業として経営努力や業務改善に努め、無駄なコストを省くように努めているという内容が答申書に記載されていることが重要だと考える。

答申書(案)を読むと、そのようなことも書かれているが、例えば、付帯意見にも経営努力と業務改善に努めるという記載が、料金を上げる場合には必要かと思う。

#### 回答：事務局

ありがとうございます。付帯意見に項目を追加し、経営努力やコスト削減について記載する。

## 2.2 答申書(案)の内容について

#### 質問：委員A

「(2) 従量料金」について、「口径25mm以下と口径30mm以上」の部分で読み間違いがあったが、記載の内容で良いか？

#### 回答：事務局

読み間違えてすみません。記載の内容で良い。

#### 質問：委員B

「5 料金改定日」について、「社会情勢の変化等を踏まえ、柔軟に對應していただきたい」とあるが、「對應していききたい」ではないか？

#### 回答：事務局

事務局としては、令和5年4月1日に改定したいというのは、その予定で皆さんと審議をしてきたため、その予定日で考えている。ただし、コロナの関係で、実際に静岡市や御前崎市が改定時期をずらしており、今後コロナの状況が酷くならないことを祈るが、料金を上げるような社会情勢でない場合に、柔軟に改定時期をずらせるように表現したいという趣旨がある。

料金改定の実施は市長判断となる。そのため、審議会としては、改定時期については對應をお願いしますという意味で、「對應していただきたい」という表現にした。

#### 回答：委員B

分かりました。

#### 意見：委員C

「3 料金改定率」について、審議会そのものが水道料金を値上げすることに対する審議会であるため上昇することは分かっているが、文章中の平均改定率は「平均改定増加率」や「平均改定率を+8.1%とする」のような表現の

方が良いと思う。

回答：事務局

表現を修正する。

意見：委員D（事務局代弁）

マイクの声が届かないため電話で質問を確認し、2点質問を頂いた。

1点目は、「1 料金改定」について、「本市水道事業では、平成27年に料金改定を実施し、経費削減に努めつつ水道施設の更新や耐震化を進めてきた」とあるが、この答申書は審議会の意見ということになるので、この表現では「水道事業」が主語になってしまう。「審議会」を主語として捉えると、「本市水道事業では、平成27年に料金改定が実施され、経費削減に努めつつ水道施設の更新や耐震化を進めてきた」というように、主語を整理した方が良いのではないか。

2点目は、「4 料金体系」の「(1) 基本料金」について、5行目に「現状、中・大口径の基本料金が非常に安価であり」とあるが、この比較の対象が何か表現されていない。他市の中・大口径の基本料金として比較して安価なのか、小口径と比較して安価なのか、そこを明確に表現した方が良い。

意見：会長

まず、「1 料金改定」で審議会を主語とした方がいいのではという意見だが、この部分の中身は、島田市水道事業の歴史というか、このようなことが行われてきたということが説明されており、経営戦略を策定し5年毎の料金改定が必要との結果から今回の改正となったと。

回答：事務局

序章と似た内容にはなっているが、島田市水道事業の背景の紹介となっている。

意見：会長

この内容であれば、審議会が振り返って書いたとしても、同様な表現になるのではないかと思うが、他の委員の皆さんはどう考えるか？

ただ、厳密に言えば、「水道施設の更新や耐震化が進められてきた」の方が、本市水道事業が主語ではないという雰囲気が変わるかと思う。本市水道事業が耐震化を進めてきたという歴史があるというように解釈したら、この表現でもおかしくないかと思うがいかがか？

意見：委員E

委員Dに賛同する部分があり、4行目の「安定的に事業を運営するため、島田市水道事業経営戦略を策定した」という部分で、経営戦略について今回の審議会に触れられることがあまりなかったため、「策定した」という表現が心理的に一致してこないと思う。そのため、「水道事業経営戦略が策定されている」等の表現の方が納得いくのではと思う。

意見：会長

それでは、微妙に表現を変えて、例えば、「本市水道事業では、平成27年に料金改定を実施し、経費削減に努めつつ水道施設の更新や耐震化が進められてきた。また、平成30年には給水収益が先細りする状況下においても施設更新を継続し、安定的に事業を運営するため、島田市水道事業経営戦略が策定されてきた。その経営戦略における将来見通しは、今後も概ね5年ごとの料金改定が必要との結果から今回の改正に至った。ただし、経営戦略では令和4年度に料金改定を行うとしていたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、令和元年度に開始した審議会を一時中断したため、改定時期を1年延期するに至った」といった表現の変更か？

意見：委員E

私としてはそれに近いと思う。後は事務局の判断に任せる。

意見：委員F

今の部分で、「今回の改正」ではなく、「今回の改定」ではないか。

意見：会長

では、こういった意見を踏まえて、事務局の方で。

回答：事務局

委員Fの意見は「1 料金改定」の6行目のことでいいか？

意見：委員F

はい。

回答：事務局

あと、委員Dの意見については、「1 料金改定」の項目も審議会からの答申書になるため、その視点からの表現ということで、会長がおっしゃった言い回しに変更する。

意見：委員F

もう一つ、冒頭の「本市水道事業」は「島田市水道事業」でどうか？

回答：事務局

そのように変更する。

意見：会長

では、委員Dの二つ目の意見の基本料金のところで、「現状、中・大口径の基本料金が非常に安価であり」というところで、何と比較して安価なのかというところを修正してもらおうということで、皆さんいかがか？

では、そのように対応をお願いします。

回答：事務局

「非常に安価であり」の部分は、他市と比較してという意味で記載したため、その表現を加える。

意見：会長

他に意見はあるか？

それでは、委員Bが指摘した「5 料金改定日」の「柔軟に対応していただきたい」という表現についてだが、同じ意味合いだが、付帯意見でよく使われる「要望する」という言葉を使って、「柔軟な対応を要望する」という表現でもいいかと思ったが、皆さんいかがか？

回答：事務局

そのように変更する。

意見：会長

他に意見はあるか？

では、一旦、答申書(案)についての皆さんからの意見が終わったということで、次の議題に進める。

事務局

配布した資料にはないが、参考に静岡県内における島田市の水道料金の水準について、料金改定前と改定後を一覧表にまとめたため、画面上でお示しする。料金改定後も極端に高い水準となることはない。

### 3. 答申書の提出・今後について

質問：会長

質問はあるか？

事務局に確認したいのだが、修正された答申書はどのように皆さんに示すのか？

回答：事務局

答申書については、本日の審議会で頂いた意見を反映し修正した答申書を送付する。確認して頂いて、また意見があれば対応する。そのような対応で良いか？

会長

よろしく申し上げます。

では、以上で本日の審議が全て終了となるが、会を通して言い残したことはないか？

意見：委員G

表やグラフの数字で、税込と税抜が混在している場合、頭を切り替えるのが難しかった。あと、色を使って表や図を示す際に、色の使い方が統一され

ていなかったため混乱した。色については、会議を通して一貫してもらおうと見やすいと感じた。

回答：事務局

税込・税抜については比較の対象が難しくなってしまったので、資料としては申し訳なかった。

表の色については、審議会を5回開催したが、色の統一感については審議会を通して表現しなければならなかったと反省している。今後は気を付けるようにする。

意見：委員G

よろしく申し上げます。

意見：委員H

広報活動についてお願いしたいことがある。先日「水道課からのお知らせ」のチラシが配られていて、1年ほど前も配られたと思うが、広報紙だと面倒くさくて見ない人がいる。水道の検針票と一緒に配られれば皆さん見ると思うので、今後も続けて欲しい。

回答：事務局

そのチラシは、毎年、8月・9月の検針時に、料金改定が無くても水道課からのお知らせということで各戸配布している。

今回は、料金改定を検討している最中だったため、その件についても記載している。料金改定は非常に重要なことであるため、今回のようなチラシではなく、来年度は業者に委託してチラシを作成したいと考えている。そのチラシは各戸配布できるように考えており、広報活動については出来る手段を考え、出来るだけ丁寧に周知できるように、いろいろな方法を使っていきたいと考えている。

意見：委員I

委員の一人として審議に参加させて頂き答申書をまとめたわけだが、感じたこととして、少々インパクトが弱いと思う。昨今、送水管の破裂や水道施設の老朽化というのは島田市だけでなく全国各地に及んでいるようで、この料金改定8.1%でそれがどれだけ救えるのか、私はもう少し値上げしてでも、施設の老朽化や安全な水の供給ができるように対処した方がいいのではと考える。

もう一つは、料金改定の結果、水道料金がどのくらい増加し、水道施設は何年間くらい寿命が延びるだとか改修が進むといったことを、答申書の参考資料として添付したらどうか。

水道事業は特別会計であるため、果たして水道料金収入だけでやっていけるか疑問であるが、もっと上げて良かったのではないかと思った。

回答：事務局

施設の老朽化や料金改定によって財政状況がどうなるか等は、市民や議会

への説明の際に、分かりやすく広報できるように工夫していきたい。

意見：委員I

お願いします。

意見：会長

答申書自体は要点だけをついた内容となっている。今後、市民への説明では、料金改定の必要性をインパクトをもって説明する必要があるだろう。

他に意見はあるか？

では、以上で全審議を終了する。島田市水道料金等審議会はこれをもちまして終了とする。長期間にわたり審議頂き誠にありがとうございました。

事務局

繰り返しとなってしまいが、本日頂いた意見について答申書に反映して修正したものを後日郵送する。確認をして頂き、再度ご意見を頂けるようにはしたいと考えている。

それでは最後に会長から一言挨拶をお願いします。

□ **会長挨拶**

長期間に渡り審議頂きましてありがとうございます。コロナの影響で審議会を一時中断しましたが、これはコロナの成り行きの中で致し方ないところもありました。皆さんの忌憚のない意見を頂き、意見を聞くだけで審議が進んだこともあり、本当に助けて頂きました。皆さんと一緒に島田市の水道料金について審議できたことを嬉しく思います。

また、水道事業というのは、今私達が普通に水を使えて飲んでいるという、このありがたい恩恵を次世代に繋いで行かなければならないという大きな責任を担っています。そのために、健全で持続可能な水道事業というものを作り上げていかなければならないということを、市民の一人一人が心に持って、行政あるいは水道事業というものを見つめていきたいと思っています。これからもよろしくお願いします。

事務局

ありがとうございました。

水道課長からも一言ご挨拶申し上げます。

□ **課長挨拶**

本日も貴重なご意見ありがとうございました。

10月に入り新しい天神原配水池が完成しました。3年かけて作ってききましたが、この配水池は3年で7億数千万円の費用が掛かっています。非常に心配していた事業でありましたので、一つ心配の種が無くなったわけですが、この配水池に水を貯めるために夜中に水を送り込んだ際に、一向に水が入らないため、おかしいと思い、夜中の3時に担当者が周辺を確認したところ、送水管に大きな穴が開いており大漏水が起きていました。朝までには何とかしなければならぬと周辺事業者へ修繕材料が無いか連絡をし、大井川広域水

道企業団に材料があったため、4時に取りに行き、6時までには修繕が終わって配水池に水を送れるようになりました。朝は水を大量に使うため、2万人の方が断水となった可能性もあり、大変な状況でありました。実は、9月に湯日地区で減圧弁が故障し、土曜日の昼間に半日断水したのだが、給水車を出して対応したことがありました。

このような状況であるため、水道施設を更新していかなければならないということで、コロナ禍で水道料金を上げるのかというご意見もありますが、リモート形式であっても審議を進める必要があるという状況をご理解頂き、料金改定の必要性を感じて頂いた次第であります。

長い間お付き合い頂き、また、貴重な意見を頂きありがとうございました。

#### 事務局

答申書の件だが、序章の下段の「記」は削除する。